

## <参 考>

# 愛知のはくさい栽培

## 1 愛知の「はくさい」の産出額は全国第4位

平成24年産の作付面積は546ヘクタール、収穫量は27,400トン、産出額は17億円で、作付面積は全国第6位、収穫量は全国第5位、産出額は全国第4位となっています。

県内では、豊橋市が全収穫量の約4割を占めています。

表1 作付面積(平成24年産)

順位	県名	作付面積 (ha)	シェア (%)
1	茨城	3,260	18.1
2	長野	2,770	15.4
3	北海道	788	4.4
4	福島	634	3.5
6	愛知	546	3.0
全 国		18,000	—

(出典：作物統計)

表2 収穫量(平成24年産)

順位	県名	収穫量 (トン)	シェア (%)
1	長野	234,100	25.4
2	茨城	232,700	25.3
3	群馬	29,700	3.2
4	北海道	27,600	3.0
5	愛知	27,400	3.0
全 国		920,600	—

(出典：作物統計)

表3 産出額(平成24年産)

順位	県名	産出額 (億円)	シェア (%)
1	茨城	122	26.2
2	長野	106	22.7
3	埼玉	17	3.6
4	愛知	17	3.6
5	北海道	16	3.4
全 国		466	—

(出典：生産農業所得統計)

表4 愛知県内の状況(平成24年産)

順位	市町村	作付面積 (ha)	収穫量 (トン)
1	豊橋市	197	11,526
2	豊田市	41	1,802
3	豊川市	39	2,455
4	一宮市	25	1,390
5	稲沢市	25	1,269
県 計		546	27,400

(出典：愛知県野菜品目別市町村別業務統計調査)

## 2 豊橋市の「はくさい」栽培

豊橋市の「はくさい」栽培は大正時代末期頃に始まりました。

当時は水源が乏しく、必ずしも「はくさい」栽培に適した土地とは言えませんでした。昭和40年代に豊川用水が全面通水したことで水に困ることがなくなり、「はくさい」を始めとした園芸作物の栽培が飛躍的に発展しました。

また、豊橋市は太平洋に面し、黒潮の影響を受けた温暖な気候条件に恵まれており、大玉で葉の並びが良く、高品質な「はくさい」が生産されています。

